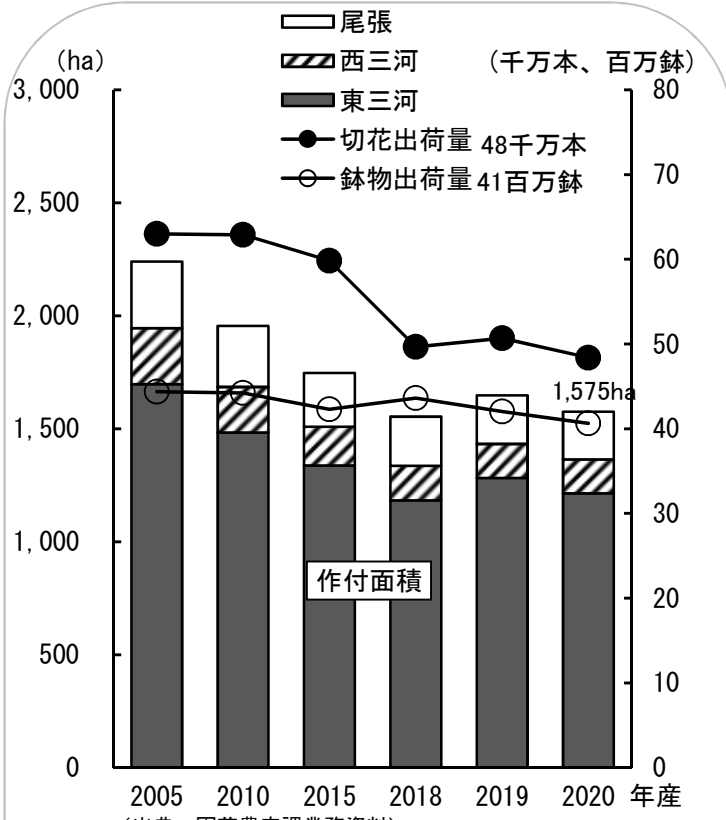


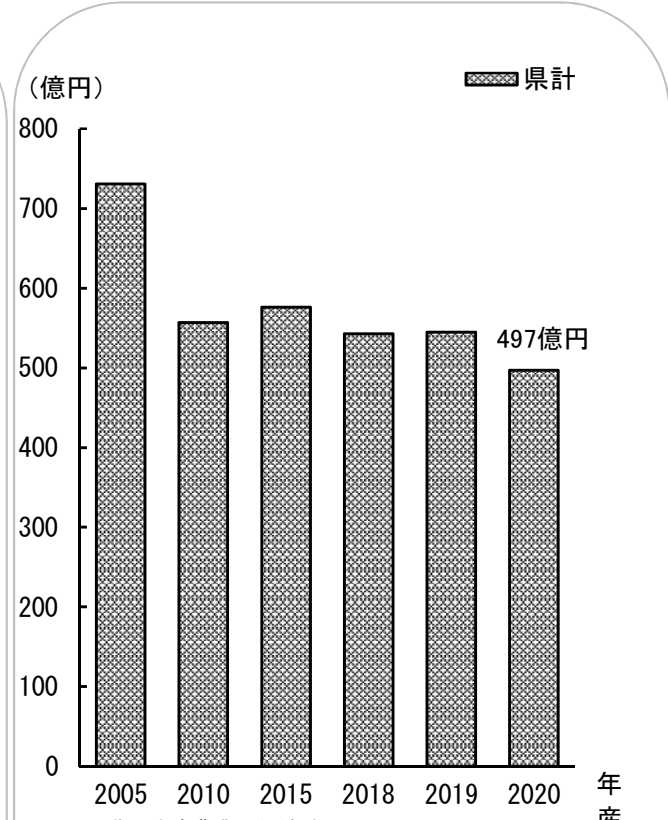
花き

《花き作付面積と出荷量の推移》

《花き産出額の推移》



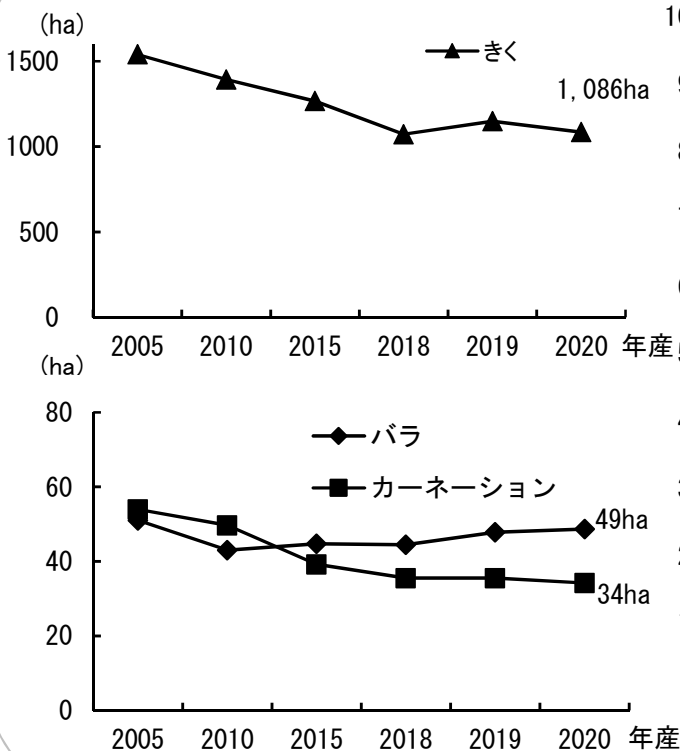
(出典：園芸農産課業務資料)
 作付面積・出荷量ともに、2010年産以降減少傾向であったが、2019年産は増加した。



(出典：生産農業所得統計)
 花きの産出額は1962年以来全国1位である。
 20010年産以降、500億円台で推移していたが、2020年産は500億円を下回った。

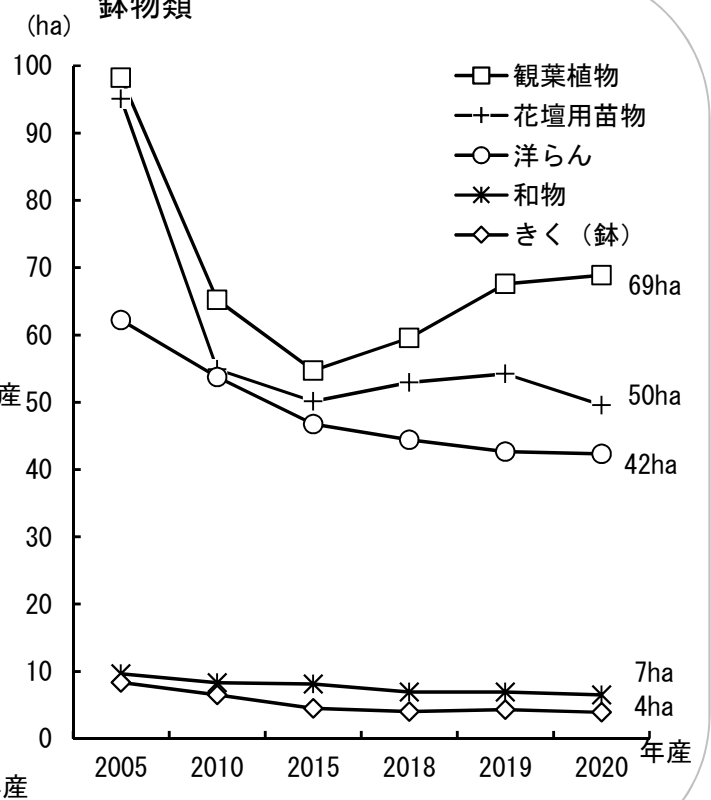
《花きの主要種類別作付面積の推移》

切花類

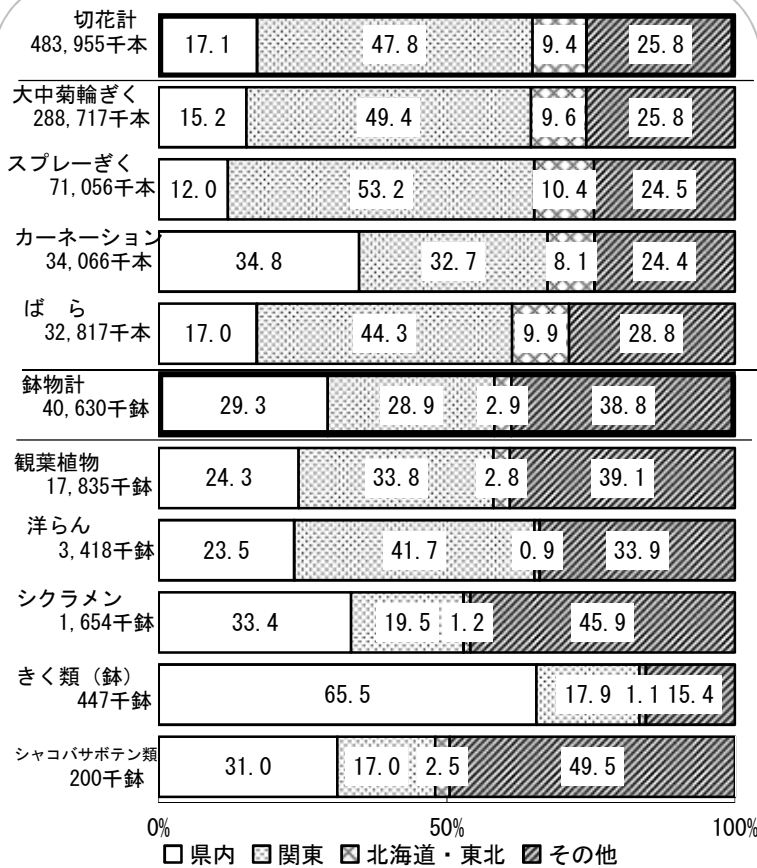


(出典：園芸農産課業務資料)
 2010年産以降、横ばい傾向である。

鉢物類



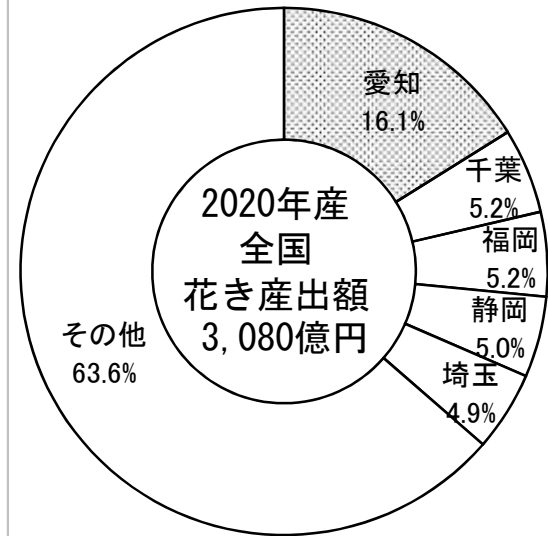
《主要花きの地域先別出荷割合》



(出典：園芸農産課業務資料)

切花類では関東への出荷が、鉢物類では県内向け・関東向けの出荷が多い傾向にある。

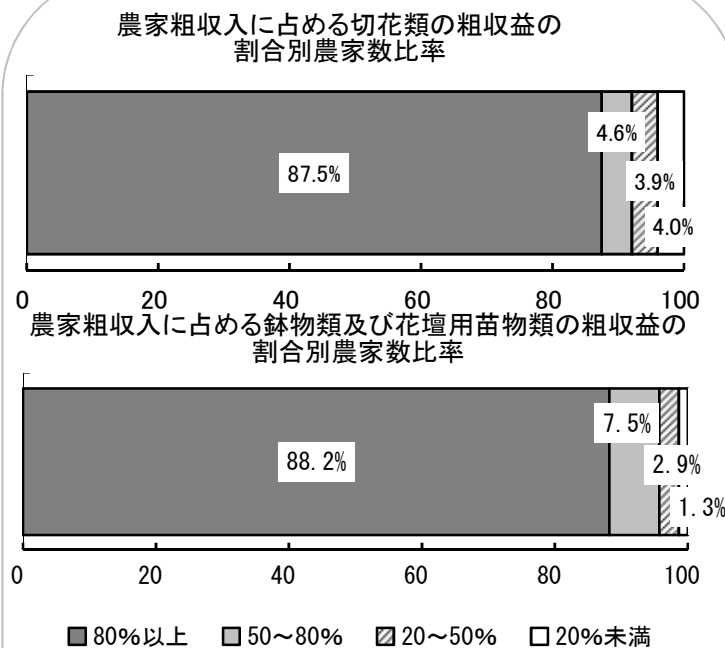
《花き産出額の都道府県別割合》



(出典：生産農業所得統計)

本県の産出額は497億円(全国シェア16.1%)で、1962年以来全国1位である。

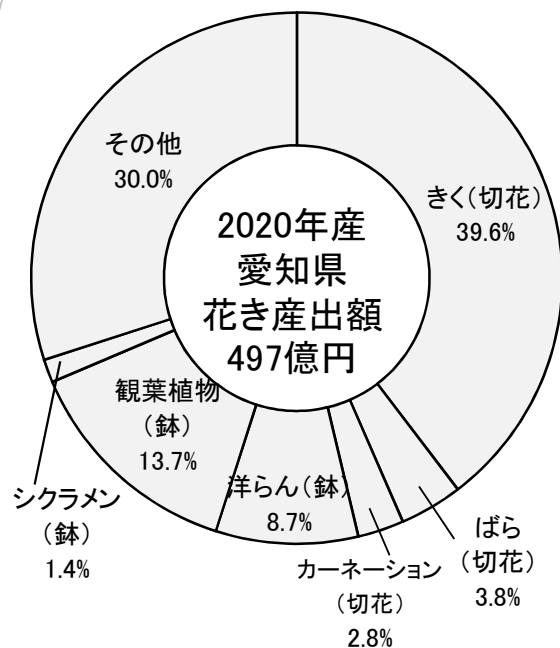
《農家粗収入に占める花き粗収入の割合別の農家数比率》



(出典：園芸農産課業務資料)

花きは、他の作目に比べて、花き生産を主体とする農家の割合が高く、とくに鉢物類及び花壇用苗物類の生産を主体とする農家は専門化している。

《県産花き産出額の種類別割合》



(出典：生産農業所得統計)

本県は切花類の栽培が多く、特にきくは、197億円で全体の39.6%を占めている。